

緊急の時には、緊急連絡の電話をかけたり、市や郡からの緊急発表を受け取ったり、親しい人々の様子を知るために、携帯電話を使いましょう。

けれども、通話時間をなるべく短くして、他の人々も電話システムを利用できるようにしましょう。

ここにあるのは、考えるべき事柄の数々です。



California Public Utilities Commission

Telecommunications Education and Assistance in Multiple-Languages (TEAM) Program

www.cpuc.ca.gov/team-and-changes

cabteamandchanges@cpuc.ca.gov

If you are not able to resolve
your dispute with your service provider,
call the Consumer Affairs Branch
(800) 649-7570

緊急時の電話 使用

CALIFORNIA
PUBLIC
UTILITIES
COMMISSION



緊急時の電話使用



911

あなたの電話は救い主になりえます。助けを求めるために電話をかけたり、連絡やメッセージを受け取ることもできます。けれども、緊急時には、緊急地域周辺にいる人は、緊急でない用事のために電話を使うことを避けるべきです。

それにより、消防署や警察が緊急事態に対応するための電話を含めて、緊急連絡の電話を処理できるよう、電話システムをあけておくことができます。

どの電話会社も、私たち皆が同時に電話をかけようとしたら、全ての通話を処理することはできません。また、地震、嵐、火事などの緊急事態が、電話アンテナ塔や電話線が機能できないようにすることもあります。

停電に備える

- 停電に備えて、携帯ラジオを買っておき、予備の電池を用意しておきましょう。
- コンセントにさして電源を入れる「コードレス」タイプの電話は、停電の時には使えなくなります。緊急用に、電源を入れなくても使える、シンプルなコード付き電話を用意しておくのも、ひとつの手です。
- コンセントにさして電源を入れる「コードレス」タイプの電話は、停電の時には使えなくなります。緊急用に、電源を入れなくても使える、シンプルなコード付き電話を用意しておくのも、ひとつの手です。

あなたの住む市や郡に、緊急事態を住民に知らせる緊急警報システムがあるのかわかるかを知っておきましょう。

そういったシステムの多くは、テレタイプ(TTY)、携帯電話、携帯情報端末(PDA)といった通信装置に、テキストメッセージを送ることができます。もしこうしたサービスがある場合には、あなたの電話を登録する必要があるのか、確かめておきましょう。

もしあなたが障害者で、テレビやラジオを使うことができないならば、情報を得るために電話やコンピューターを使い続けてください。でも、通話の回数を減らしたり、通話時間を短くして、なるべく電話を受けられるようにしてください。電話線の故障もありますから、念のための予備プランも考えておきましょう。緊急情報を送ったり、必要であれば手助けしてもらえよう、近くに住む友人や親戚に連絡を取ることをお勧めします。



緊急時の最新情報

- 9-1-1 への電話は、緊急事態を知らせるための1度だけにしてください。その後の最新情報の連絡はやめてください。緊急の連絡のために電話が通じるようにしておくのが大切です。
- テレビやラジオ放送を利用したり、近所の人たちと話すことで、最新の情報を手に入れましょう。

コンセントにさして電源を入れる「コードレス」タイプの電話は、停電の時には使えなくなります。緊急用に、電源を入れなくても使える、シンプルなコード付き電話を用意しておくのも、ひとつの手です。